

広
報

おい

9

題字：水上 勉

Sep. 2023 No. 209

◇ 表紙・裏表紙

おい若者まちづくり塾主催！

おい町でCOOLシェア！納涼祭





友好交流都市覚書調印後、協定書を手にする巫宗仁区長と中塚町長

一滴の水がつかないだ 友好の架け橋

台湾新北市淡水区と

友好交流都市覚書締結

交流のはじまり

1995年の阪神淡路大震災

と1999年に台湾で発生した

9・21大地震の被災地交流を機

に、震災後のまちづくりに取り

組む、神戸市の市民団体などに

より、台湾に日本の古民家を移

設しようとする活動が広がりま

した。その活動の中で、移築が

決定した古民家の一軒が、お

い町出身の作家・水上勉さんの

父・水上覚治かくしさんが棟梁となり

建てたものと判明したことで、

おおい町と新北市淡水区との関

係が生まれました。

この古民家は「一滴水記念館」

の名で、友好の証として移築さ

れました。「一滴水記念館」とい

う名前は、水上勉さんが生涯を

かけて踏襲した日本の禅の思想

「一滴の水も粗末にするな」に

由来します。

この記念館では、水上文学に

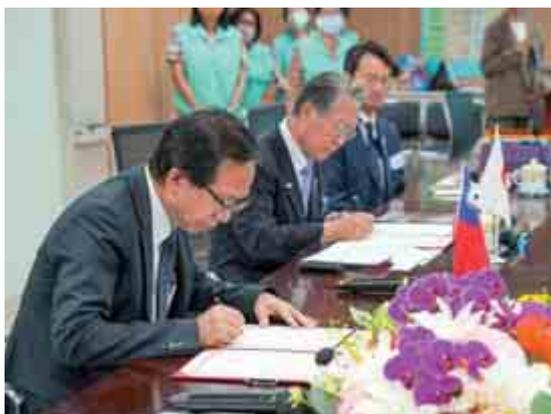
出逢い、親しみを持ってほしい

という願いから、「水上勉文庫」

が設置され、地元の人や観光で

訪れた人たちに広く愛されてい

ます。



覚書調印の様子



記念館に設置された水上勉文庫



移築された一滴水記念館

淡水区とのつながる交流を

おい町はこれまで、町民有志のメンバーを始め、中塚町長等が「一滴水記念館」へ訪問するなど、淡水区との交流を進めてきました。一方、淡水区からは2019年11月に、巫宗仁区長が来町し、若州一滴文庫において「友好の桜」の記念植樹を行いました。

また、2022年12月には、台湾行政院長（首相）などを務められた、台北駐日経済文化代表である謝長廷代表が、「若州一滴文庫」の視察を行うなど、双方がお互いを訪問しながら理解と交流を深めてきました。

さらなる交流と双方の発展を図るため、2023年7月6日に淡水区役所において「友好交流都市覚書締結式」が行われ、巫宗仁区長と中塚町長が覚書に署名しました。この覚書には、幅広い分野における交流を通じて、お互いの理解と連携を深めることなどが、記載されています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に交流が中断していましたが、覚書締結により、おい町と淡水区はこれまで以上の友好と交流へ向けて、共に新たな一歩を踏み出しました。

友好交流都市覚書

福井県おい町と新北市淡水区は、相互の信頼と尊敬を礎として、これまでの友好関係を一層増進するために、次の項目について合意し、友好交流都市覚書を締結する。

- 1 双方は、観光、文化、芸術、産業、教育、スポーツ等、幅広い分野における交流を通じて、さらなる発展と繁栄に向け互いの理解と連携を深めることに努める。
- 2 双方は、友好関係を永らく保つとともに、友好交流に関連する事業の連携と協力に努める。



記念館が移築された和平公園の視察



館内の視察をする中塚町長

電気・ガス・原油価格等をはじめエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対して、町内事業所（うみりんカード加盟店）で利用できる「うみりんカードポイント引換券」を配布し日常のくらしを応援するとともに、低迷する町内消費需要を喚起し、消費の拡大を早急に図ることで町内経済全体の活性化に繋がります。



1人あたり5,000ポイント配布！
うみりんカード加盟店で5,000円分のお買い物に使える！

生活応援消費拡大 キャンペーン！ 「うみりんカード ポイント引換券」配布！

◆ 対象者

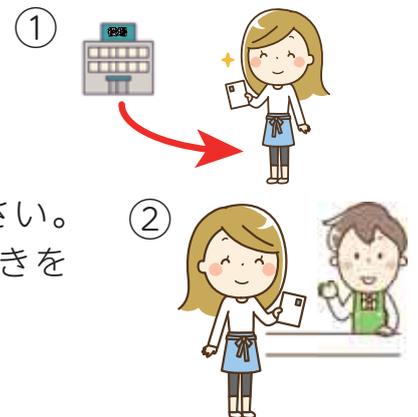
令和5年7月1日時点でおおい町に住民票がある者

◆ 1人あたりのポイント・引き換え期限

1人当たり5,000ポイント分の引換券（案内はがき）を配布します。
うみりんカード加盟店で、5,000円として使用できます。
令和5年12月28日（木）までに引き換えてください。

◆ ポイント引き換えの流れ

- ① 8月23日以降、町から世帯主へ案内はがき（圧着式）を送付します。
- ② 世帯主または世帯員は、案内はがきを持って、下記ポイントカード引き換え場所にお越しください。（うみりんカードをお持ちの人はカードと案内はがきをお持ちください）



◆ ポイント引き換え場所

- ・おおい町商工会本所（SEE SEA PARK EAST 棟）
- ・おおい町商工会名田庄支所（㈱名田庄商会 あきない館）
- ・うみりんカード加盟店（左記表参照）

（注意）：ポイント引き換えは、原則、世帯全員分を世帯員の1人に一括付与します。

※ 詳しくは町のホームページをご覧ください。



うみりんカード
ポイント引換券
について

◆ **案内はがき（圧着式）**

案内はがきを8月23日（水）以降に送付します。

（※ 掲載はがきは8月1日時点のものになります。一部内容が変更になる場合があります。）



加盟店一覧

地域	No.	加盟店
本郷	1	青戸ベイサイドヒルズ
	2	居酒屋 月
	3	お食事・仕出し 伸
	4	カイロプラクティック健寝
	5	木村石油(株)
	6	サイトテレビ
	7	サニーマートおおい店
	8	SPEAKEASY Rouge
	9	鳥政
	10	長井しいたけ組合
	11	(株)日光モーター オーイ本郷SS
	12	兵助(株)
	13	ファッションハウス よごや
	14	プティ フルール
	15	(有)眞柄寝具店
	16	(有)松宮書店
	17	丸栄菓舗
	18	道の駅 うみんぴあ大飯
	19	(有)大和 本郷ドライクリーニング
	20	リビングショップしむら

地域	No.	加盟店
佐分利	21	IMAH 谷口
	22	カフェギャラリー フロッカス
	23	佐後エネルギー(株)
	24	谷口商店
	25	マゴザ商店
大島	26	フレンドリーストア フジサワ
名田庄	27	(株)カネイチ商店
	28	くすりや渋谷 久坂店
	29	渋谷薬局 深野店
	30	(株)名田庄商会 あきない館
	31	日本料理 崇
	32	ホテル流星館
	33	道の駅 名田庄

※ **お問合せ先**

生活応援消費拡大キャンペーン事業に関すること

おおい町役場商工観光課

☎ 77-4056 【受付時間】 8:30～17:15

うみりんカードに関すること

おおいポイントカード会（おおい町商工会内）

☎ 77-0135 【受付時間】 8:30～17:15

※ 8月1日現在の加盟店になります。最新の加盟店はおおい町商工会ホームページで確認してください。



いつもより15分多く歩いてみよう！



Let's ウォーク15+に関する情報はこちら



令和5年度健康診断に関する情報はこちら

けんしんポイントについて

問 すこやか健康課 ☎77-1155

アプリスポーツタウンウォーカーでは、毎日の歩数でポイントが貯まるほか、健診の受診でもポイントが貯まります。今年度受けた健康診断やがん検診等の結果または領収書を、すこやか健康課または保健福祉室の窓口でご提示いただくと、地域ポイント（けんしんポイント）を付与いたします。

地域ポイント【けんしんポイント】

項目	ポイント
基本健診 (職場健診も含む)	200ポイント
各種がん検診 (肺、大腸、胃、子宮、乳)	各100ポイント
おとなの無料歯科検診	100ポイント
ドック検診	400ポイント



医療機関で受診する「個別健診」と「おとなの無料歯科検診」は現在もお申込み受付中です！詳しくはホームページをご覧ください。

9月は認知症普及啓発月間です

問 地域包括支援センター ☎77-2770

令和5年度日程	場所
9月16日(土) ～10月12日(木)	保健福祉センターなごみ
10月14日(土) ～10月22日(日)	里山文化交流センター
11月3日(金) ～11月5日(日)	総合町民センター
11月11日(土) ～11月18日(土)	あっとほ～むいきいき館
11月17日(金) ～11月23日(木)	はまかぜ交流センター
11月25日(土) ～11月30日(木)	ふるさと交流センター

9月は「世界アルツハイマー月間」、9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症を広く知っていただくための取り組みを実施しています。町では、認知症に関する展示を左記のとおり行いますので、ぜひお立ち寄りください。



【令和4年度の啓発物展示の様子】



【温暖化と旧暦の閏年】

旧暦では今年が残暑の傾向になっています。なので来月も暑いかなーと思いつながらちよつと憂鬱……。暑いのが苦手なんです。

さて、昨年「地球温暖化」と言われて久しいですが、旧暦の閏年と関係あるのかな？と思つていたら、それを調べた人がいらつしゃいました。

それによると過去は冬（十～十二月）にも閏月が結構入つていたのに比べて、20世紀・21世紀には1回ずつしかありません。そして反比例するように夏（四～六月）の季節に閏月が入ることが極端に増えています。

旧暦での閏年は2年もしくは3年に一度、二十四節気の入り方による法則をもって「閏月」が決まり、閏月になった月をもう一度繰り返して1年を13ヶ月として太陽暦とのズレを調整することになっています。その閏

月がどの季節に入るかによってザックリと暑い年とか寒い年とかの傾向を見るわけです。

過去と比べて20世紀・21世紀の閏年が夏に多いので、暑い年が多くなって「温暖化」なのかなーと最近思つてます。面白いですね。

【鬼が笑い転げる話】

閏年といえば3年に1回が多いんですが、次回は2年後の2025年に入ります。来年の話をするとう鬼が笑うと言いますが再来年の話です（笑）。旧暦では来年は平年に向かうんですが、再来年はなんと六月に閏が入ります。六月は「水無月」と言つて1年で一番暑い時期です。これが2回あるので過酷な夏になるのかなーと。憂鬱やな……。

あ、今年の中秋の名月は9月29日です。お楽しみください。「旧暦カレンダー」は道の駅うみんぴあ大飯・道の駅名田庄にて販売中。お試しください。

【キュウレキスト】 中村 賢一



◆森つて静かねえ

ネイチャーゲームというのを存じでしょうか。自然体験のプログラムの一つです。その中に「音いくつ」と言う活動（アクティビティ）があります。

公園でも、森林でも海辺でも構いません。その場所で何種類の音が聞こえるかを数える単純なアクティビティです。手軽にできて、特別な用意もいりません。

例えば、森の中で耳を澄ませて自然の音を聞きます。3分間じつと音だけに集中します。すると色々な音に気づきます。3分間という時間が肝心です。

参加者にどんな音が聞こえましたかと尋ねます。「初めは聞こえてこなかった虫の鳴き声が聞こえた。」「遠くで川の音が届いてきました。」「風のざわめき。」「虫の羽音が大きな音だった。」「鳥の鳴き声も3種類ほど聞こえた。」

今まで数えられないほど多くの人にこの体験をしてもらいました。い

ろいろな感想をいただきます。その中でも、忘れられない感想があります。

もう十年ほど前です。八ヶ峰家族旅行村で森を散策した時の話です。大阪から来た初老のご婦人の感想です。

「森つて意外に、いろいろな音がするんですね。気が付きませんでした。」少し間を置いて、こつ続きます。「でもね……。森つて本当に静かねえ。」と、しみじみと言われました。耳を澄ませて、いろいろな音に気がついたらこそ、森の静けさを感じてもらつたと思います。

自然体験は五感で自然を感じます。自然の音を聞く。もちろん耳で聞くのです。でも、私の目指す自然体験は、五感のさらに別の感覚で自然を感じる活動だと考えています。

人の社会だけで生活していると、いつの間にか自然への感性が鈍くなつてしまいます。自然を素直に感じた時、私たちは、何かを取り戻したよつな気がするのです。私は、その瞬間を味わってもらいたいとコツコツと活動をしています。



NPO法人 森林楽校 森んこ

代表 萩原 茂男

地域おこし散歩



ciiki okoshi

こんにちは、地域おこし
協力隊の張本です。

広報紙9月号となる今回は、2023年9月9日に開催される「スーパー大火勢」の実行委員長を務める成瀬康貴さんのもとへ取材に伺いました。

コロナ禍での2年間の中止を経て開催された昨年のスーパー大火勢について、そして成瀬さんが運営に関わりつづける理由について尋ねていきます。

スーパー大火勢実行委員会事務局

委員長

なるせ やすたか
成瀬 康貴

1978年生まれ、おおい町出身。第29回スーパー大火勢実行委員長。高校1年生の時に第2回スーパー大火勢の若衆としてイベントに携わる。高校卒業後は大学、社会人と京都でおよそ10年間を過ごし、おおい町にUターンしたことをきっかけに実行委員会に参加。以来、実行委員会では主に総務グループにて11年間活動を続け、昨年、委員長に就任。



スーパー大火勢にかける想い

張本 はじめまして。今日は、スーパー大火勢について、いくつかご質問させていただき。まず、成瀬さんとスーパー大火勢の関わりについて伺いたいです。

成瀬 スーパー大火勢は地元のお祭りなので、イベントの主な運営を地元のメンバーが集まる「スーパー大火勢実行委員会」が行っています。その委員会のメンバーとして僕は2012年から関わりはじめて、昨年からは実行委員長を務めています。もっと遡ると、高校1年生のときに第2回スーパー大火勢に若衆として参加したこともありました。

張本 実行委員会に入って11年も経つんですね。なぜ、運営を続けられているのですか？

成瀬 スーパー大火勢の活動を通じて、メンバー同士の距離がどんどん縮まっていく過程が好きなんだと思います。初めはやっぱり、みんな壁があるんです。でも、会議を繰り返して、一緒に作業をして汗をかいながら、当日の運営、片付けを行うなかで距離がどんどん近づいて

いく。その過程をみんなと共有できるのが、スーパー大火勢に関わり続けている一番の理由かもしれません。

そして、近くに住んでいたのに知らなかった人と知り合えるのも、まちなかで「久しぶりー」「この間はありがとうございました」といった会話が增えるのも心地よくて、生活が豊かになっている実感があります。「町のため」という気持ちもありますが、自身が運営に携わる楽しさを感じられるから、続けているのだと思います。

コロナ禍を経て感じる地元の大切さ

張本 昨年、3年ぶりに開催した大火勢で感じたことをお聞きしたいです。

成瀬 本当に開催して良かったという感想に尽きます。実は、新型コロナウイルスの影響で2年連続中止となった2021年に、実行委員会の会議で「スーパー大火勢はもう皆さんに必要とされていないのでは？」という意見も出始めていました。おおい町だけでなく、全国的にもコロナ禍において、お祭りなどの大型イベントは世間的に求められておらず、開催されなくても社会はまわっていました。そんな状況下で、人数を制限したり、非接触で受付する方法を導入するなど、新型コロナ

ナウイルス感染症対策を考慮した上で、なんとか開催までこぎつけたのが昨年の第28回スーパー大火勢でした。

張本 新型コロナウイルスが流行したことで変化した部分はありましたか？

成瀬 昨年は人数制限をした上で、初めて町内向けにチケットの売り手を行いました。チケットの販売日はもちろん、イベント当日も地元の人たちの顔が一人ひとり見えたことが大変印象に残っています。イベント終了後は「ありがとう」「よかったよ」という声や「やっぱり、大火勢がないとダメやわ」と言ってくれる人ま

でいたのは、すごく感動しましたし、嬉しかったですね。

地元の人たちも、コロナ禍でいろいろと溜まっていた部分があるのだと思います。うまく表現できませんが、例年と違い雰囲気的に、みんなが「わぁ」と盛り上がったように感じました。その場を見ていて、気の置けない人たちと時間を過ごしたり、内に溜まったものを発散できたりする、スーパー大火勢という祭りはおおい町に必要不可欠だと感じましたね。

張本 例年は地元の人よりも、町外の人が多いのですか？



◆ 第28回若狭おおいのスーパー大火勢

成瀬 スーパー大火勢は数万もの人が訪れる大型イベントなので、町外からくる人たちのほうが断然多いです。だから、おおい町を知り、訪れてもらうといった観光面での効果は一過性ではあれ大きいのだと思います。ただ、その一方で、車が渋滞していたり、町道や住民の敷地の不法駐車が増えたり、ゴミが落ちていたり…。そうした問題が生じてしまっていたのも正直なところなんです。

しかし、昨年は状況が異なりまして。これまでは、深夜0時を過ぎてもイベントの駐車場から車が出られないほどの渋滞があったのですが、昨年は22時ごろには会場の撤収作業を始められていました。また、不法駐車やゴミ問題も少なく、町内の人からの評判がとても良かったんです。来場者数を追うことも大事ですが、おおい町に住んでいる人たちに喜んでもらえることの大切さを改めて認識できましたね。

張本 今年の大火勢もそのような方向性で準備を？

成瀬 そうですね。まずは地元の人たちが喜んで頂ける日にしたいですね。さらに、今年は地元の中学生に

もイベントに参画してもらえようという取り組みも始めました。例えば、今年のポスターは大飯中学校、名田庄中学校の全生徒による投票によって決められました。これは初の試みです。また、大飯中学校では「ふるさと学習」としてスーパー大火勢の歴史や運営の裏側などをお話する場を設けていただいたりしました。スーパー大火勢を通じて、町の結束が生まれていくようなそんな祭りになっていけたらと思っています。

張本 9月9日がとても楽しみですね。今日はありがとうございました。

編集後記

成瀬さんは終始物腰やわらかで、インタビュー終わりには僕の話にも興味を持ってくださり、噂に聞いていたとおり本当に優しい人でした。そんな成瀬さんだからこそ、町内外の人に喜んでもらうことと同じくらい、誰かの不満を事前に防ぐ取り組みも大事にされているのだと感じました。初めてのスーパー大火勢をとっても楽しみにしています。

【地域おこし協力隊】張本舜奎



名田庄診療所長 中村伸一

地域のカルテ

とうとう新型コロナウイルスに感染 〜いつかはそうなると思っていんだけど〜

7月30日(日)、猛暑の夜、なんとなく筋々が痛いと感じ、熱を測ると36.8℃。嫌な予感を抱きながら眠りにつきました。

7月31日(月) 午前4時、体が熱

くて目覚めると汗びっしょり。熱を測ると38℃ジャスト。これはまずいと思い、だれもない診療所に向かいました。自分で新型コロナウイルス抗原検査を行うと、やはり陽性。とうとうかかっちゃいました。

前の週(7月24日〜28日)の5日間で、11名の新型コロナウイルスの患者さんを診察しました。流行しているのは間違いないと思います。

マスク、フェイスシールド、二重手袋、ガウンでしっかり防御しているものの、抗原検査の際に患者さんの鼻の穴に綿棒を突っ込むと、くしゃみや咳をされて飛沫を浴びることもよくあります。以前から、いつかは自分も新型コロナウイルスにかかると思っていました。ついにそのときが来ました。

月曜早朝に自分が新型コロナウイルスに感染したと判明しましたが、急いで代診の医者と呼んだけれど、すぐに来られるでしょうか。震災や水害などの大災害に遭ったときも、

1〜2日は支援が来ないことを覚悟しなければなりません。同様に、急に代診医を依頼しても当日は派遣してもらえないと想定しました。

うちの診療所には年間を通じて多くの研修医が来ていますが、研修医単独では診察できません。指導医(つまり僕)がいることで研修医の診察は成り立ちます。さあ、どうしましょう?いきなり休診にするしかないのでしょうか?

熱でボーっとなった頭で必死に考えました。新型コロナウイルスに感染した僕が診療所で働くことはできま

せん。診療所にいない状況で指導するにはどうしたらよいのか?そう!オンラインで研修医の指導をすればよいのです。

診察室のパソコン(Mac mini)にウェブカメラを設定し、僕の自宅のiPadと繋がるようにしました。いつもならこの程度の設定はサクッと終わらせるのですが、熱のせいで頭も体も動かず、30分もかかってしまいました。診察室のカメラの位置を研修医の右隣に置くことで、研修医の横顔と患者さんの正面の顔が見え、電子カルテのモニターも見ることができました。

スタッフが出勤後、朝一番に福島県へき地医療支援機構に代診医の派遣を要請しましたが、予想どおりすぐには無理で、8月2日(水)からしか派遣できないとのこと。そうになると、なんとしても7月31日(月)から8月1日(火)の2日間をオンライン指導で乗り切らなければなりません。

苦肉の策でしたが、この作戦は大成功で、僕は熱に苦しみながらも自宅から患者さんのお顔を見て、研修医に指導できました。診察室を出る前の「先生もお大事に」という患者さんの言葉は、涙が出るほどうれしかったです。

こちら なごみ診療所です

季節の変わり目!〜

管理栄養士 松田 美知恵

何となく体調が優れない、眠れない、気持ち落ち込むということはありますか?季節の変わり目に起こる体調不良の原因は自律神経の乱れかもしれません。

自律神経とは、身体の機能を調整する役割を持つ神経です。この自律神経は2つに分かれており、「交感神経」は活動をする際に、「副交感神経」は休息する際に働き、バランスを取りながら身体を調整してくれています。気温の寒暖差やストレス・生活リズムの乱れ・睡眠不足などにより2つの神経のバランスが乱れると、さまざまな不調を引き起こすことがあります。心当たりがある人は、まずは生活習慣を見直し自律神経を整えるのに役立つ食べ物を取り入れてみてはいかがでしょうか。

・GABA(γ-アミノ酪酸)

GABAには脳や神経をリラックスさせる効果や疲労軽減効果があると考えられ、注目されている成分です。野菜や大豆、発酵食品などに含まれており、特にトマトの含有量は高いことが知られています。

・トリプトファン

必須アミノ酸の一種で、体内で合成されないため食物からとる必要があります。脳内の神経伝達物質であるセロトニンの材料となる栄養素でセロトニンは精神の安定に関わる働きをしており、不足すると睡眠不足や、気分の落ち込みが見られます。含まれる食品には大豆製品、魚介類、乳製品、卵類、肉類など、蛋白質を含む食品に含まれます。さらにビタミンB6と一緒に摂取するとトリプトファンの合成が促進されます。(疾患により水分制限がある人は、主治医にご相談ください)

問 なごみ診療所
〒919-2111
おおい町本郷9-2-51-1
☎ 77-2753 Fax 77-2276



どんなことでもご相談ください！

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

高齢者の皆さんが、いつまでも住み慣れた地域で安心して生活をつづけられるように介護・福祉・健康・医療などさまざまなご相談を受け付けています。

ご本人、ご家族や地域の皆さんも気軽にお声かけください。

こんなとき

- 介護保険サービスは何があるの？
利用したい時はどうすればいいの？
- 最近、足腰が弱ってきたのか、よくつまづきます。筋力を維持するための体操ってありますか？
- 家族の介護に不安がいっぱい。どうすればいいのかわからない。
- 私のおばあちゃんが、最近イライラしたり、ご飯を食べた後に「ごはんはまだか」と言ったりしています。
- 認知症って、どんな病気なの？
- 隣のひとり暮らしのおじいちゃんの姿を最近見かけないけど、家の中で倒れていない？



ひとり暮らし高齢者等をサポートしています

65歳以上のひとり暮らし世帯、高齢者のみの世帯の人は、地域包括支援センターの台帳に登録することにより、在宅で安心して生活できるよう希望に応じた訪問や見守り、生活援助等の高齢者福祉サービス（給食サービス、緊急通報装置の設置など）を受けることができます。

いずれも☑がつく
65歳以上の世帯

【台帳登録の該当要件】

- 自宅で生活している
- 同一敷地内および隣接地、同一建物内に65歳未満の親族等（子・孫・兄弟姉妹など）が居住していないこと

※ 登録を希望される人は、地域包括支援センターへご相談ください。

私たちが訪問しています



高齢者福祉・介護相談員
渡邊 さやか



認知症地域推進支援員
村宮 和代



生活支援コーディネーター
山崎 見佳



介護支援専門員
渡邊 和美



佐分利小学校の5年生が、ふるさと学習の一環として、石山城跡の見学を行いました。児童たちは学習を通じ、地域の歴史について興味や意欲を深めました。(7月6日(木) 石山城跡)



福井県建設青年委員会より講師を招き、「土木って何? 出前授業」が本郷小学校で行われました。授業を受けた5年生は、住みやすいまちづくりや災害時等に必要不可欠な建設業について学びました。(7月6日(木) 本郷小学校)



名田庄小学校では、ふるさと学習の一環として、南川の生態観察を行いました。1年生～6年生までの「たてわりグループ」に分かれ、高学年の児童が低学年の児童をサポートしながら交流を深めました。(7月6日(木) 南川)



「高砂GG同好会」が、第10回福井県市町対抗グラウンド・ゴルフ大会男子団体の部で優勝し、令和6年に佐賀県で開催される「国民スポーツ大会」のグラウンド・ゴルフ部門に出場することが決まりました。(7月11日(火) おおい町役場)



本郷公民館まつりが行われました。さまざまな体験教室やパフォーマー「Street Clown しもとりゆう」によるパントマイムショーなどでおおいに盛り上がりしました。(7月8日(土) 総合町民センター)



事故なく安全なシーズンになることを祈願して、浜開き安全祈願式が行われました。今年度は町内3箇所ある海水浴場のうち、塩浜海水浴場と長井浜海水浴場を開設しました。(7月14日(金) 長井浜海水浴場)



「県民スポーツ祭」に出場する選手団の壮行会がおおい町役場で行われました。選手団一同は、中塚町長等から大会に向けた激励の言葉を受け、気持ちを奮い立たせました。(7月11日(火) おおい町役場)



福井テレビ「日本全国福むすび」にて、福むすび隊長を務める桑原達秋さんの講演会が行われました。来場者は桑原さんの番組エピソードなどのお話で大盛り上がりでした。(7月15日(土) 名田庄公民館)



「お〜いの夏! 満喫マルシェ!」が開催されました。サザエや牡蠣など海鮮物販売のほか、漬け丼の販売や新鮮野菜の試食会などに多くの人が列を作りました。(7月15日(土) 道の駅 うみんびあ大飯)



「おおい町防犯隊夏季防犯パトロール出発式」が行われました。おおい町防犯隊の皆さんが、町の安心、安全を守るため防犯パトロールを開始しました。(7月28日(金) おおい町役場)



SEE SEA PARK 開業1周年を記念して、「OPENING WEEK 1st anniversary」が開催され、ライブや出店など、さまざまな催しが行われ、おおいに賑わいました。(7月15日(土) から17日(月) SEE SEA PARK)



水無月祭4年ぶり通常開催!

「かわそさん」の愛称で親しまれる水無月祭が開催されました。過去3年は新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して開催していましたが、今年は4年ぶりに、2日にわたる巡行とみこしを担いで海に入る「足洗い」が行われました。参加者たちは「ワンヨ」「サンヨ」と掛け声を上げながら練り歩き、無病息災を祈願しました。

(7月22日(土)、7月23日(日) 本郷)



大飯図書館・郷土史料館

☎ 77-2820

プログラミング教室 (全3回)

10日(日) 10:00～11:30

講師 井上 泰仁氏(舞鶴工業高等専門学校 電気情報工学科)

対象 教室生

内容 プログラミングの応用編(2)

『micro:bit でロボットを動かしてみよう』

※募集を締め切りました。

ほんやくサークル

10日(日) 14:00～15:30

対象 中学生以上

内容 前回に引き続き絵本『Frog and Toad Are Friends』の翻訳に挑戦します。

※随時メンバーを募集しています！

読書会

17日(日) 10:00～11:30

テキスト 『帝都地下迷宮』 中山 七里 著

※随時メンバーを募集しています！

読み聞かせ・ストーリーテリング講習会 (全2回)

23日(土) 9:00～12:00

講師 田中 智美氏(福井県立図書館子ども読書推進室長)

高井 智代氏(若狭図書学習センター司書)

対象 教室生

内容 参加者による実践

※募集を締め切りました。

はっちゃん先生とあそぼう♪

26日(火) 11:00～11:30

語り手 松宮 初美氏

内容 絵本の読み聞かせとわらべ歌あそび

対象 0歳からの乳幼児と保護者

※当日参加可能です。



～臨時休館のお知らせ～

蔵書点検作業のため、5日(火)～8日(金)まで臨時休館します。また、9日(土)はスーパー大火勢の開催に伴い総合運動公園内が臨時駐車場となるため休館します。大変ご不便をお掛けしますが、ご了承ください。

名田庄図書館

☎ 67-3703

第15回 郷土の人

2日(土) 開場 13:30 開演 14:00

講師 松尾 徹氏(名田庄井上出身、元 JR 東海新幹線運転士)

対象 一般(小学生以上)

内容 故郷の思い出や新幹線運転士時代のお話をさせていただきます。

※3日(日)まで写真展を開催していますので、ぜひご覧ください。

おはなしのへやとミニ工作

3日(日) 11:00～11:30

対象 幼児～小学校低学年

内容 絵本の読み聞かせと簡単な工作

布絵本の会

6日(水) 13:30～16:00

内容 名田庄図書館へのボランティア活動として、図書館に置く布絵本を作ります。

※随時メンバーを募集しています！

出張図書館

8日(金)、21日(木)

10:30～11:30

場所 あつとほ～むいきいき館

内容 本の貸出をします。

どうぞお越しください。

読書会「源氏物語を読む会」

14日(木) 13:30～15:00

10:30～11:30

内容 源氏物語の宇治十帖を

読みます。

※随時メンバーを募集しています！

～臨時休館のお知らせ～

蔵書点検作業のため、11日(月)～15日(金)まで臨時休館します。大変ご不便をお掛けしますが、ご了承ください。

郷土史料館歴史講座

「若狭・越前・北近江の山城と石山城跡、考察」

2日(土) 13:30～15:30

場所 悠久館

講師 赤澤 徳明氏(前福井県教育庁埋蔵文化財センター所長)

松川 雅弘氏(元小浜市教育委員会文化財調査員)

大野 康弘氏(若狭国吉城歴史資料館館長)

石田 雄士氏(米原市教育委員会生涯学習課主任)

川嶋 清人氏(おおい町立郷土史料館主査)

対象 一般 / 定員 100名 ※当日先着順です。

【お問合せ】郷土史料館 ☎ 77-2820

活動報告

おおい町国際交流協会「七夕会」を開催しました！

7月2日(日)に総合町民センターで七夕会を開催しました。今年は47名にご参加いただき、カラフルな七夕飾りをたくさん作ることができました。

今年は参加者の約半数がおおい町在住の外国人の人だったので、レクレーションのクイズでは七夕クイズのほかに、参加されたみなさんの出身国にちなんだクイズを出題！日本の文化を楽しみながら同時に外国の文化を知ることができました。

短冊にはさまざまな言語で願い事が書かれています。皆さまの願いが叶いますように…★

おおい町国際交流協会では年間を通してさまざまな行事を行っております。国際交流に少しでも興味のある人は、いつでも加入できますので、お気軽にお問合せください。

【お問合せ】おおい町国際交流協会事務局

☎ 77-1150



▲七夕飾りを飾りつけ！

生涯学習掲示板 9月



本郷公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1140

ヘアアレンジ教室

1日(金) 19:30～20:30

講師 木村 ヒトコ氏 (PLug hair salon)

内容 浴衣や普段着にも合うヘアアレンジをプロから教わります!

定員 親子5組

※子ども向けのヘアアレンジですが
おひとりでの参加も大歓迎です!

参加費 300円(材料費含む)

持ち物 コーム(後ろが細いクシ)

※浴衣や普段使いの髪飾りなどあれば
ご持参いただいても結構です。



ツキイチ サロン『今日から始める元気週間!』

13日(水) 13:30～15:00

講師 いきいき福祉課職員

内容 プチデイサービスを体験しよう。※当日参加可能です。

NIGHT YOGA (全5回)

13日(水) 19:30～20:30

講師 Rina.氏

対象 教室生

内容 YOGAの姿勢や呼吸法を
学びます。

※募集を締め切りました。

カラーサンドアート作り

30日(土) 10:00～11:30

講師 柴田 名央氏

内容 カラーサンドで

Halloweenのオブジェ
を作ります。

定員 10名

参加費 2,000円(材料費含む)

大島公民館

(はまかせ交流センター) ☎ 77-3011

シェイプアップ運動教室(全4回)

7日(木) 19:30～20:30

講師 藤井 良子氏 / 対象 教室生

内容 ストレッチを中心に、年齢を問わず日常生活の中で
できる筋力アップの運動

持ち物 動きやすい服装・水分

し〜まいるジム

9日(土) 9:00～12:00

※アクアマリンインストラクターが指導します。

※随時参加できます。

ボールエクササイズ教室(全5回) ※教室生募集!

15日、29日(金) 19:30～20:30

講師 岩澤 恵子氏

内容 「バランスボール」を使った健康体操

定員 8名 / 持ち物 動きやすい服装・水分

陶芸教室～お気に入りの作品できるかな?～

16日(土) 10:00～12:00

講師 向田 恋氏(きのこの森陶芸館)

内容 陶芸体験、作陶コース

定員 10名 / 参加費 940円(材料費含む)

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

ぶらっとでシネマ

10日(日) 開場 13:30 開演 14:00

上映作品 デヴィッド・ボウイ～ムーンエイジ・デイドリーム～

定員 232名

しゃぼんだま実験

24日(日) 10:00～11:00

内容 手作りの道具で、大きなしゃぼんだまを作ったり、画
用紙の上にしゃぼんだまをのせる「バブルアート」を
楽しめます。

定員 親子10組

持ち物 使わなくなったうちわ・はりがねハンガー(あれば)・
手拭きタオル

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

ルーシーダットン教室

3日(日) 10:30～11:30

講師 稲田 由佳子氏

内容 タイ式ヨガで体のメン
テナンスをします。

定員 10名

持ち物 ヨガマット

公民館カフェ

8日、22日(金)

9:00～16:00

内容 フリースペースで
お過ごしください。

脳トレ・マージャン教室

13日、27日(水) 13:30～15:30

内容 脳の活性化と仲間作りに。初心者のための教室です。

定員 16名 / 参加費 100円

※随時参加できます。

ギター教室

15日(金) 19:30～21:00

講師 タナカヨシユキ氏 / 対象 教室生

歴史・遺跡勉強会

30日(土) 13:30～15:30

場所 若狭歴史博物館

内容 特別展「近代若狭観光史」の見学

定員 20名

参加費 無料(別途、入館料がかかります。)

※当日は、13時までに佐分利公民館に集合してください。

おい町公式ホームページで
随時公民館・図書館情報を
発信中です!! 詳しくは、
こちらのQRコードを
読み取ってください。



マイナンバーカード交付
休日窓口開設のお知らせ

マイナンバーカードの受取ができる休日窓口を開設します。

■ 開設日

8月27日(日)、9月24日(日)

■ 時間

① 9時～12時 ② 13時～17時

■ 場所

おおい町役場

里山文化交流センター

■ 必要なもの

- ・ 個人番号カード交付通知書(ハガキ)
- ・ 通知カード(お持ちの人のみ)
- ・ 本人確認書類

※ 種類によって確認数が変わりますのでご注意ください。

- (1点確認: 運転免許証など)
- (2点確認: 健康保険証、学生証、預金通帳など)

【注意】

マイナンバーカードの申請や更新の手続きは行っておりませんのでご注意ください。



マイナンバーカード
交付 休日窓口開設
について

問 住民窓口課 ☎ 77・4053

下水汚泥が乾燥肥料に!?

町では、下水道施設などから発生する汚泥を乾燥・肥料化し、「工コヤシくん」として無料配布しています。

有機物、窒素を多量に含んでいることから、やせた土地の地力を高め、農作物はもとより樹木や花にも効果が期待できます。

成分としては、加里分が多少不足しておりますので、用途によっては加里肥料を補い使用してください。

また、数に限りがありますので、配布は先着順とさせていただきます。

■ 日時・配付場所

- ・ 大飯地域(月～金)
- ・ 大飯浄化センター
- ・ 名田庄地域(火・金)
- ・ 名田庄東部浄化センター

※ 時間はいずれも午前9時から午後4時までとなっています。

問 暮らし環境課 ☎ 77・4058

原子力規制委員会
行政職員募集

原子力規制委員会では、原子力規制行政の充実・強化を図るため、職員を募集しています。

■ 受付期間

令和5年9月1日(金)から10月23日(月)まで

■ 募集職種

- ・ 原子力検査官
- ・ 原子力防災専門官 他

■ 求める人材

- ・ 原子力施設の運転、保全、検査、設計等に専門性がある人
- ・ 放射性廃棄物管理・処分に関する専門性がある人
- ・ 火災、防災、放射線、土木、建築等に専門性がある人

※ 詳しくは、原子力規制委員会ホームページをご覧ください。



原子力規制委員会
実務経験者採用情報

問 原子力規制庁人事課採用担当 ☎ 03・35581・3352

屋外広告物の安全点検を
徹底してください

毎年9月1日から10日は屋外広告物適性化旬間と定められています。

屋外広告物は、日差しや雨風などにさらされることで、腐食や変形等の劣化が生じやすく、落下などにより、歩行者や通行車両に重大な危害を及ぼす恐れがあります。落下事故が発生した場合、設置者の責任が問われることとなりますので、安全管理に努めましょう。

■ 屋外広告物とは

広告看板や壁面広告、はり紙など、一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるものをいいます。自分の土地であっても、広告物の設置には福井県屋外広告物条例に基づき許可が必要になります。また、町内においても、区域毎に設置できる広告物の許可基準が異なりますので、詳しくは建設課までお問い合わせください。



屋外広告物の
規制について
(福井県屋外広告物条例)

問 建設課 ☎ 77・4057

クマの出没に注意ください

親離れをした若いクマが餌を求めて人里に出没しやすくなっています。クマの出没を防ぐために次のことに注意してください。

■ 山際、川沿いでは早朝、夕方、夜間の散歩やジョギング、農作業は控えてください。鈴やラジカネなど音の出るものを携帯するなど、自分の存在をアピールしてください。

また、一時的なひそみ場所として家屋に侵入することもあるためドアの施錠を忘れないようにしてください。

■ ハチの巣の撤去、ぬか漬けや生ゴミなどの誘引物を野外に放置しないでください。

人権悩みごと相談

里山文化交流センター
9月20日(水) 10時～12時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

町 内交通事故発生状況

(2023年1月1日～7月31日)

人身死者	4人
死傷者	0人
傷物	4人
損	64件

死亡事故 ^{ゼロ} 0 継続日数
465日
(2023年7月31日時点)

問

農林水産課 ☎77・4055



また、ガソリンやシンナーなどの揮発性物質も誘引物となるため、保管場所に注意してください。

■ もし、クマに遭遇したら騒がず、走らず、ゆっくり後退してください。子グマであっても近くに親グマがいる恐れがあり、非常に危険ですので絶対に近づかないでください。

※ クマを目撃された場合は農林水産課までご連絡ください。

福井県防災士養成研修について

地域防災力の向上を図るため、防災活動等の指導的な役割を担う、防災士の資格取得を目的とした防災士養成研修を開催します。

開催日時・場所

【第1回】 定員150名程度
11月25日(土)、26日(日)

福井県産業会館 本館展示場
(福井市下六条町103)

【第2回】 定員150名程度
12月2日(土)、3日(日)

プラザ萬象 大ホール
(敦賀市東洋町1-1)

【再試験】 対象者に別途案内

受験者負担額

8,000円

※ 一定の条件を満たす人は、町の助成を受けることができます。

受講条件

① 研修当日までに県が事前に示した科目に関するレポートを提出すること

② 研修日の前後に各消防署が実施する「普通救命講習」等を受講・修了すること

(合格後の資格証の申請時に修了証の写しを添付)

③ 地域の防災活動に積極的に参加すること

※ 詳しくは、防災安全課までお問い合わせください。



お問い合わせ先
令和5年度福井県
防災士養成研修の実施
について

問 防災安全課 ☎77・4054

働くことの悩み 無料相談会

就職について悩みのある15歳から49歳までの人のために出張相談会が、福井県内で開催されます。

対象

15歳から49歳の就職について悩みを抱えているご本人とご家族等

日時・場所

9月13日(水) 11時から15時
小浜市文化会館(小浜市)

内容

就職に関する個別相談(事前予約制)
※ お問い合わせや予約については、お気軽にサポーターステーションまでご連絡ください。

問 小さい若者サポーターステーション

☎0776・21・0311

大飯発電所 海岸清掃の取組みについて

関西電力では、6月を「関西電力グループ環境月間」としており、環境への取り組みの重要性を再認識する機会として、さまざまな取り組みが実施されています。

その一環として、夏の海水浴シーズン前に、大島地区の塩浜海水浴場、袖ヶ浜海水浴場の海岸清掃が行われ、当日は関西電力と協力会社の従業員合わせて約80名が参加し、海岸のゴミ約100キロが回収されました。

大飯発電所では、今後も清掃活動等を通じて、地域の皆さまのお役に立ちたいとしています。



【 海岸清掃の様子 】

防災通信

自分たちの町は自分たちで守りましょう

今年9月、関東大震災から100年を迎え、6月には「震度7」を設けるきっかけとなった福井地震からも75年が経ちました。また、全国各地では大雨や台風による河川の氾濫や土砂災害など、甚大な被害が多発しております。被害を軽減するために、あらゆる災害に備え、日頃から防災資機材の整備や隣近所が助け合える組織作りをしましょう。

特に子どもや高齢者等、避難に時間を要する人への支援や、災害直後の対応の強さは、「**自助・共助**」といった自主防災組織など地域力の向上が不可欠となります。



「これまで大きな災害がなかったから、多分大丈夫。」という考えは決して持たないでください。災害はいつどこでも発生し、準備がなければ安全に避難できません。

自分たちが住んでいる地域のハザードマップを確認し、お互いが協力し助け合い、大切な命や財産を守りましょう。

問 防災安全課 ☎ 77-4054

令和5年7月2日から
令和5年8月1日届出まで 問 住民窓口課 ☎ 77-4053

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
増田 光沙 <small>みさこ</small> 子	女	悠佑・冬美	尾内
池野 柊 <small>ひな</small> 渚	女	大樹・有菜	本郷(12の2区)
田中 健 <small>けんたろう</small> 太郎	男	弘大・美星	名田庄三重
井上 凱 <small>かいしん</small> 心	男	直樹・朋末	名田庄三重
小原 胡 <small>この</small>	女	卓・里沙	岡田

ご誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
木村 宏	43歳	男	野尻
山本 トメ子	91歳	女	名田庄拳野
竹岡 トモ子	92歳	女	名田庄井上
垣内 喜左衛門	95歳	男	名田庄西谷
奥 コトエ	94歳	女	名田庄井上
角谷 博蔵	89歳	男	福谷

ごめい福をお祈りします。

まちの人口!

	令和5年8月1日現在	()は前月比
総人口	7,807人	(+ 7)
男	3,866人	(+ 2)
女	3,941人	(+ 5)
世帯数	3,262世帯	(+ 1)



■ すくすく広場

保健福祉センターなごみ	1日(金)	10:00~
あつとほ~むいきいき館	8日(金)	10:00~

■ 乳幼児健診 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	6日(水)	13:00~
-------------	-------	--------

■ 離乳食教室 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	26日(火)	10:00~
-------------	--------	--------

■ 親子あそびの教室ぐんぐん

保健福祉センターなごみ	12日(火)	9:30~
-------------	--------	-------

■ ことばとあそびの広場はぐはぐ

保健福祉センターなごみ	19日(火)	10:00~
-------------	--------	--------

■ かるがものお部屋

保健福祉センターなごみ	26日(火)	13:30~
-------------	--------	--------

■ こころの相談会 (要予約)

総合町民センター	26日(火)	10:00~
----------	--------	--------

■ 住民健診

ふるさと交流センター	7日(木)	8:30~
はまかせ交流センター	15日(金)	8:30~
保健福祉センターなごみ	20日(水)	8:30~
里山文化交流センター	20日(水)	13:00~

■ 健康相談

保健福祉センターなごみ	毎週木曜日	9:30~
あつとほ~むいきいき館	毎週木曜日	9:30~

■ 問い合わせ

○保健福祉センターなごみ	すこやか健康課	☎ 77-1155
○あつとほ~むいきいき館	保健福祉室	☎ 67-2000

休日在宅当番医

3日(日) 和田診療所	10日(日) なごみ診療所
17日(日) 永谷医院	18日(月) せがたファミリークリニック
23日(土) 若狭高浜病院	24日(日) なごみ診療所

診療時間：午前9時~午後5時

休日救急医療機関 小浜病院

広報紙に掲載された写真を提供いたします!

広報紙に掲載された写真データをご希望の人(本人、または家族)に無料で提供いたします。

■ 写真データの提供方法

事前に役場まちづくり課に連絡のうえ、空のCD-ROMをまちづくり課窓口まで持参いただきますと写真データを入れてお渡します。

詳しくはまちづくり課までお問い合わせください。

まちづくり課 ☎ 77-4051

「おおい町でCOOLシェア！納涼祭」開催！



◆ 輪投げ&射的



◆ オリジナル風鈴作り体験



◆ スーパーボールすくい



◆ 真夏に凍える怖い話



【私たちと一緒におおい町を盛り上げませんか】

7月29日(土)にSEE SEA PARKで「おおい町でCOOLシェア！納涼祭」が開催されました。このイベントは「クールシェア」をテーマに、町が実施する「おおい若者まちづくり塾」の参加メンバーが、イベントを通じて子育てに優しい町のPRや、交流人口などの増加を図るとともに、町の節電に寄与することを目的に企画しました。

イベントでは、輪投げや射的、スーパーボールすくい、オリジナル風鈴作り体験のほか、プロ怪談師の深津さくらさんを招き、真夏に凍えるような怖い話を語っていただきました。

各イベントコーナーでは順番待ちの列ができ、景品やスーパーボールがなくなってしまうほどの大盛況となりました。

「おおい若者まちづくり塾」では、一緒に町を盛り上げてくれる仲間を募集しています。興味のある人は、まちづくり課(77・4051)までご連絡ください。

町の公式 SNS が絶賛稼働中です！

町政情報やイベント情報などを、迅速に発信するために公式 SNS を運用しています。ぜひ、情報収集にご活用ください！



おおい町役場 X(旧ツイッター)



おおい町役場 防災X(旧ツイッター)



おおい町役場 インスタグラム



おおい町役場 フェイスブック



編集後記

暑い日が続いているせいなのか、家で使用しているパソコンのモニター画面がまともに映らなくなりました▼ここ最近の異常な暑さを考えれば、電子機器が不調を起してもおかしくないですね▼子どもの頃は、もっと涼しかったと思うのは私だけではないでしょう▼地球温暖化が問題視される中で、実際にどれだけ気温が上昇しているのでしょうか▼気になったので、気象庁の過去のデータを調べてみました▼観測地点が小浜市になりますが、30年前の1993年、7月の平均気温が23・5℃、最高気温が33・3℃となっていました▼今年の7月平均気温が27・6℃、最高気温が37・8℃となっており、30年で約4℃ほど気温が上昇しているようです▼30年後、平均気温が30℃を超えるようなことがないよう、環境問題について考えていかなければなりません▼(おの)